

宗教改革と大航海時代.1

名前

解答

解答

- 問1 16世紀にローマ教皇が大聖堂建築のための資金を集めようとして売り出したものは何か。
 (免罪符)
- 問2 マルティン・ルターやジャン・カルバンによる改革の動きを何というか。(宗教改革)
- 問3 問2の改革後、新しい教えを受け入れた人々をプロテスタントという。プロテスタントに対抗して、カトリック教会も、内部から改革を始めた。その中心になった組織は何か。(イエズス会)
- 問4 問3の組織の宣教師を挙げよ。(フランシスコ・ザビエル)
- 問5 問3の組織は、どのように布教を行ったか。
 (アジアやアメリカ大陸に宣教師を派遣して布教を行った)
- 問6 次のうち誤っているものはどれか。(A)
- (A)ルターらが改革を開始した後、カトリック教会と完全に和解し、対立は終息した。
 (B)プロテスタントは、[抗議する者]という意味である。
 (C)ルターらの改革により、西ヨーロッパのキリスト教は、カトリックとプロテスタントの2つに分かれて対立した。
 (D)ローマ教皇は、カトリックの頂点に立つ人物である。
- 問7 15世紀に大航海時代がはじまったのはどのような器具や技術ができたからか。
 (・羅針盤の実用化 ・航海術の進歩 ・世界地図の作成)
- 問8 15世紀からスペイン人やポルトガル人などのヨーロッパ人がアジアに進出したのは、どのような目的からか。
 2つ挙げよ。
 (キリスト教を広めること)
 (アジアの香辛料を手に入れること)
- 問9 1498年に、アフリカ南端を回ってインドに到る航路を開拓したのはだれか。
 (バスコ・ダ・ガマ)
- 問10 1492年に、地球は丸いという説を信じ、西へ向かえばインドにたどり着くと考え、西に向かって航海を行ったのはだれか。
 (コロンブス)
- 問11 問10の人物を支援したのは、どこの国か。(スペイン)
- 問12 1519年に、世界一周を成し遂げたのは誰か。(マゼラン一行)

